

平成27年7月17日

大阪経済記者クラブ会員各位

(同時提供=金沢・富山・福井・京都の各経済記者クラブ)

「北陸・関西連携会議」の設置について

【お問合せ先】大阪商工会議所 総務広報部
(玉川・近藤)
TEL：06-6944-6324

- 金沢・富山・福井・京都・神戸・大阪の6商工会議所は、このほど北陸と関西との連携事業を実施するための「北陸・関西連携会議」を設置することで合意した。
- 今年3月、北陸新幹線が開業した際に、京都をはじめ関西の3商工会議所から、金沢・富山・福井の商工会議所に同会議設置を働きかけ、調整を進めてきた。
- 同会議では、インバウンド客誘致に向けた広域観光ルートづくりや、国内観光客誘致の相互プロモーション等の観光振興事業に加え、各商工会議所が主催する販路開拓商談会や技術交流事業への会員企業の相互参加など、幅広いビジネス交流事業を実施する。また、こうした地域間交流促進の重要なインフラである北陸新幹線の早期大阪延伸に関し、必要に応じて共同提言を取りまとめ、国や関係機関に建議する。
- なお、第1回目の会合は、6商工会議所の会頭が参加して、今秋に開催する。

以上

＜添付資料＞ 「北陸・関西連携会議」の概要

平成27年7月17日

「北陸・関西連携会議」の概要

金沢商工会議所
富山商工会議所
福井商工会議所
京都商工会議所
神戸商工会議所
大阪商工会議所

1. 趣旨

- 北陸と関西は、豊富な地域資源を有し、人的交流も盛んである。しかし、オリンピック・パラリンピック東京大会の開催、リニア中央新幹線の東京-名古屋間先行着工、北陸新幹線の金沢延伸といった動きを踏まえれば、今、北陸・関西両地域が連携し、観光客増大やビジネス交流の促進に取り組むことは、地方創生の模範例を示すことになる。
- そこで、北陸・関西の商工会議所が連携して、観光振興はもとより、幅広いビジネス交流事業を実施するとともに、そのために必要な北陸新幹線の大阪延伸の早期実現策等を検討し、必要に応じて、共同提言の取りまとめ等を行う。

2. 実施概要

1. 組織

- メンバーは次のとおり。
 - 金沢・富山・福井・京都・神戸・大阪の商工会議所
 - 事務局：大阪商工会議所
 - 必要に応じて、両地域の他の商工会議所にも呼び掛ける
- 会頭による会合を開催し、北陸・関西の連携を促進する。
- 専務理事による会合を開催し、必要事項を決定する。
- 各種連携事業を具体化する際には、事務局担当者による会合を適宜開催する。
- 必要に応じて、西日本旅客鉄道株式会社の「関西・北陸交流会」とも連携する。

2. 事業

(1) 地域間連携の促進

①観光

- インバウンド客誘致に向けた広域観光ルートの提案（例：関西発北陸観光ルート、産業観光コース等）
- 国内の観光客誘致に向けた相互プロモーションの実施
- 航空路線開設の働きかけ

②販路開拓

- 各商工会議所が主催する商談会への会員企業の相互参加
- 北陸・関西における物産展の相互開催

③研究開発

- 各商工会議所が主催する技術交流事業への会員企業の相互参加

(2) 北陸新幹線の大阪延伸の早期実現

(3) 共同提言

- 必要に応じ、政府関係機関や自治体などに対して共同で要望・提言を行う。

3. 今後のスケジュール

- 6商工会議所会頭による第1回会合を今秋開催することとし、北陸・関西の観光・経済交流への連携や、北陸新幹線の大阪延伸の早期実現に向けた連携をアピールする。

以 上